1

					技	是出日を	·記力		令和 ○○	年 〇〇 月	ОО В	
	三郷	市消防	長	あて								
届出者												
建物を使用開始しようとする 住 所 三郷市〇〇丁目〇〇番地												
1	者の住所等を記入する。なお、法人の場合は法人名および代表者名を記入する。  「我名名を記入する。」  「我名を記入する。」  「本名を記入する。」  「本るを記入する。」  「本るを記入する。」  「本るを記入する。」  「本るを記入する。」											
表者	省名を	記入	する。			<b></b>				以		
<b></b> -		-	Lila	→ Ann → △								
	召	<u> </u>				)番地			T			
						n. l.						
	又は	従業時	+			) ———		収容	人員	000	人	
									[		\	
-	防火地域							,,, ,_ ,				
			+	令和 ○○								
											第    号	
<u>T</u>	事	種	別		築、改築、		その	)他(		)		
施 工	所	在 地 三郷市〇〇丁目〇〇番地						電話 000 (000) 0000				
者 名 称 〇〇				000	○ 株式会	:社		責任者氏				
工	事	着	手 年	三 月 日	工事完	了年月	日	(予定)	使用開	始年月日	(予定)	
令和 ○○ 年○○ 月 ○○ 日   令和 ○○ 年○○ 月 ○○ 日   令和 ○○ 年○○ 月 ○○							100日					
		令に		許認可		Т				1	m²	
				OO m²	m²   建築面積   O(			) m²	延面積	延 面 積   ○○○		
消防活動上必要な 設備等及び消防用 水の概要 消火活動上必要な設備とは、「消防用水・排煙設備・連結散水設備・連結送水管 非常コンセント・無線通信補助設備」であり、該当する設備を記入する。							1.1					
		坎	F	厨房設備	温風暖房機	ボイラ	<u>,                                     </u>	給湯湯沸設備	乾燥設備	サウナ設備	ヒートポンプ冷暖房機	
火を					$\bigcirc$							
用す設備		火花を生	Eずる設備	放電加工機	変電設備	燃料電池発	電設備	発電設備	蓄電池設備	ネオン管灯設備	その他	
EX I/I	H 47	(	$\circ$					0				
		*	受	付	欄			*	経	過欄		

					I		T			(2)
	用途		店舗		構造鉄骨造			骨 造		
	種類			収容人員	消	防	用設值	第 等 の	_	特殊消防 用設備等 の 概 要
	階別	床面積 ㎡	用途		消火調	没 備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
防	1 階	OO m²	店舗	00人	消火	器	自動火災 報知設備	誘導灯	消防用水	
	2 階	○○ m²	店舗	00人	消火	器	自動火災 報知設備	誘導灯		
火	階									
対	PIL.									
象	$\leq$ .	階ごとに	記入する	$_{\sqcap}$			設置され			
<b>冰</b>	階									
物	階									
棟	階									
п.,	階									
別										
概										
要	rtt.									
	階									
第	階									
1	階									
	階									
号)	階									
	階									
	階									
	階									
	計	○○ m²		00人						

- 備考 1 同一敷地内に2以上の棟がある場合は、棟ごとに「様式第3号の2防火対象物棟別概要 追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計 を記入すること。
  - 4 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 5 防火対象物棟別概要の欄は、階ごとの用途別に記入すること。
  - 6 防火対象物の案内図、配置図、各階平面図、立面図、仕上表、矩形図又は断面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。